

（ほ）うこん

題字・清水英夫

GALAC・12月号・付録
2022年12月6日発行（毎月1回6日発行）
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL (03) 5379-5521 / FAX (03) 5379-5510
ホームページ <https://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・川喜田尚

マイベストTV賞再稼働！ 4〜9月度投票受付中

—10月理事会報告—

2022年10月27日、10月理事会をZoomミーティングにて開催した。

1. 委員会活動報告

◇出版編集委員会 国枝副委員長
・9月26日にZoomにて委員会を開催した。

・「GALAC」2023年1月号特集は「第60回上期ギャラクシー賞」。応募数増加に伴い、一部連載を休載して対応する。表紙は山田裕貴さん、ザ・パーソンは若生伸子さん（TVer社長）。

・2月号特集は「よみがえれ深夜番組」（仮題）を予定。テレビの深夜帯は今、キー局を中心に野心的な編成戦略や番組開発が目立っており、その現状と背景を考察する。表紙は向井慧さん（パンサー）、ザ・パーソンは鷲尾賀代さん（W

OWOWチーフプロデューサー）。

◇選奨事業委員会

第60回上期ギャラクシー賞応募作品数は、テレビ部門196本（前年度比+44本）、ラジオ部門50本（+7本）、CM部門162本（+53本）、報道活動部門7本（-1本）となった。

〈テレビ部門〉古川委員長

・9月30日にZoomにて月評会を開催した。月間賞には、金曜ドラマ「石子と羽男〜そんなことで訴えます〜」（TBSテレビ）、NHKスペシャル「中国残留留婦人たちの告白〜二つの国家のはざま〜」（NHK）、「笑わない数学」（同）、夜ドラ「あなたのブツが、ここに」（同）の4本を選出した。

〈ラジオ部門〉桜井委員長

・10月11日にリアルにて定例会を

開催した。「2022年4月スタート地方FMの朝生ワイド番組」をテーマに、「MORNING BOOOOOST」（ZIP-FM）、「シヤカリキ」（kiss FM KOBE）を聴取し議論を交わした。

〈CM部門〉家田委員長

・9月22日にZoomにて定例会を開催し、30作品のCMを視聴した。大和ハウス「ダイワマン」、サントリー ボス「宇宙人ジョーンズ・禁じられた惑星篇」、大塚製薬 ウェブムービー「入学から、この世界だった僕たちへ篇」などが注目を浴びた。

・10月21日にZoomにて定例会を開催し、29作品のCMを視聴した。ドラゴンスラッシュ ドラスマランジャタイ「追い風半チャーハン篇」、モンスターストライク「ホントにあった#俺たちのモンスターリー」、モデルナ・ジャパン企業CMなどが注目を浴びた。

・10月26日に上期選考会をリアルにて開催し、入賞候補作品13本を決定した。

〈報道活動部門〉茅原委員長

・定例の報告は特になし。

◇企画事業委員会 水島委員長

・2023年1月下旬～2月中旬の開催を計画するオンラインセミナーについて、メインスピーカーを予定するGoogle、YouTube担当者と打ち合わせ中。

◇広報委員会 滝野委員長

・10月20日にリアルにて委員会を開催した。

・10月5日に放懇HP「オリジナルコンテンツ」〔座談会〕2022年夏ドラマまとめ編〕を掲載。

・ギャラクシー賞60年史企画案、スケジュールなどを討議、確認した。

・10月18日、YouTube担当者から、放懇公式YouTubeチャンネル内にギャラクシー賞受賞作のリンクページ作成提案を受け、理事会として承認した。なお、当面の間はドキュメンタリー番組のみの掲載を予定している。ギャラクシー賞データベースにもリンクのURLを掲載を検討する。

・10月11日正午12時、Gメンバーサイトがリニューアルオープンした。同時にGメンバー再登録（～11月10日）、マイベストTV賞4～9月度投票を開始。

・Gメンバー再登録者数は322名（10月23日現在）。

・Gメンバー不正入会問題について

9月28日、「Gメンバー規約改定のお知らせ」を公式HP、Gメンバーサイトに掲載。

9月30日、「第16回マイベストTV賞グランプリの結果についてのお知らせ」を公式HP、Gメンバーサイトに掲載。

正会員向けには「Gメンバー不正問題中間報告書」を公式HPに限定掲載。

今回の問題に絡む会費支払いにはクレジットカードの不正利用が多く確認されており、返還を求められる可能性を残している。そのため、今期は一般会計（会費収入）に計上せず、「仮受金」として取り扱うことを承認した。

2. その他

①日韓中テレビ制作者フォーラムの件

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で2020年以来開催を見合わせていたが、今年度は日本の主催で開催する。概要は以下の通り。

会期・2022年12月6日（火）

開催方式・リモート

テーマ・日韓中 ヒットコンテンツの新潮流

②ザ・ベストテレビ2022（NHK）の件

・12月下旬、59回テレビ部門大賞「1Fリアル あの日、原発の傍らにいた人た

ち」（福島中央テレビ）放送予定。

【出席】音好宏、川喜田尚、藤田真文、出田幸彦、桜井聖子、古川柳子、家田利一、茅原良平、水島宏明、滝野俊一、市村元入江たのし、風間恵美子、国枝智樹、五井千鶴子、長井展光、仲宇佐ゆり、松山珠美、山田健太、中島好登

今後の理事会

11月25日（金）、12月16日（金）、2023年1月30日（月）

会議記録

「10月」……………

11日……………（選奨）ラジオ定例部会

13日……………出版編集委員会

18日……………企画事業委員会

20日……………広報委員会

21日……………（選奨）CM定例部会

27日……………理事会

29日……………（選奨）テレビ月評会